



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月13日
東

上場会社名 アトミクス株式会社 上場取引所
コード番号 4625 URL <https://www.atomix.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮里 勝之
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理統括部長 (氏名) 富士田 学 (TEL) 03 (3969) 0471
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	8,750	6.9	218	64.5	239	53.5	164	89.8
2023年3月期第3四半期	8,185	3.0	132	△56.0	155	△51.8	86	△69.6

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 193百万円(127.1%) 2023年3月期第3四半期 85百万円(△57.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	30.93	—
2023年3月期第3四半期	16.32	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	14,446	10,083	69.8
2023年3月期	14,389	9,983	69.4

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 10,083百万円 2023年3月期 9,983百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	17.00	17.00
2024年3月期	—	0.00	—		
2024年3月期(予想)				17.00	17.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,100	6.2	325	109.0	335	86.8	190	132.3	35.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	7,242,000株	2023年3月期	7,242,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	1,921,945株	2023年3月期	1,926,245株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	5,317,849株	2023年3月期3Q	5,309,832株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が「5類感染症」に移行したことにより社会経済活動の正常化が一段と進むなかで、長期化しているロシア・ウクライナ問題をはじめとする地政学的リスクによる原材料やエネルギー価格の高騰及び調達リスクの不安や円安が長期化しているなど依然として不透明で厳しい状況が続いています。このような厳しい環境が続いているなか、当社グループは「安全・安心・快適に寄与する製品」の開発を進め持続可能な社会の実現に貢献できるよう活動し、また、高収益体制を目指すべく顧客志向徹底、各事業部の深化を図るとともに定年制度の延長により経験豊富な人材の活用を行い体質強化に努めております。また、度重なる原材料価格の高騰に対して生産性の向上を行うとともに、自助努力により吸収しきれない部分については第2四半期より価格改定を再度行い利益確保に努めてきました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高87億50百万円（前年同期81億85百万円）、営業利益2億18百万円（同 1億32百万円）、経常利益2億39百万円（同 1億55百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益1億64百万円（同 86百万円）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりです。

<塗料販売事業>

第2四半期より進めてきました価格改定がお客様に順次受け入れられてきたことにより各部門とも売上は前年を上回ることができました。道路用塗料においては、公共工事の発注が順調に推移し通学路対策及び自転車道関連で路面標示用塗料が伸長し前年を上回りました。建築用塗料においては、アトムサーベイシステムでの屋根診断からの受注が増加したこと、新規施工会社の獲得により前年を上回りました。床用塗料においては、製造業関連の工場床の塗替え需要が高まり前年を上回りました。家庭用塗料においては、新規ホームセンターへの企画提案活動を継続して行い販路を拡大したことにより前年を上回りました。アトムレイズ（水性アクリルゴム系塗膜防水材料）は、設計事務所や役所への訪問活動を行い受注案件が増加したことにより前年を上回りました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の塗料販売事業の売上高は、前年同期と比べて3億87百万円増加し、81億17百万円（前年同期比5.0%増）となりました。

<施工事業>

床材工事の受注増及び子会社アトムテクノスで大型工事の受注により前年を上回りました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の施工事業の売上高は、前年同期と比べて1億77百万円増加し、6億33百万円（前年同期比39.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて57百万円増加し、144億46百万円となりました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産で2億39百万円、無形固定資産（ソフトウェア）で82百万円減少したものの、電子記録債権で2億21百万円、商品及び製品で61百万円、原材料及び貯蔵品で86百万円増加したためです。

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べて43百万円減少し、43億62百万円となりました。これは主に、電子記録債務で1億58百万円増加したものの、支払手形及び買掛金で31百万円、短期借入金で30百万円、賞与引当金で72百万円、環境対策引当金で21百万円、役員退職慰労引当金で22百万円減少したためです。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて1億円増加し、100億83百万円となりました。これは主に、配当金で95百万円減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益で1億64百万円、その他有価証券評価差額金で30百万円増加したためです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想については、2024年2月9日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,935,503	2,936,503
受取手形、売掛金及び契約資産	3,025,021	2,785,985
電子記録債権	835,156	1,056,443
商品及び製品	1,297,493	1,358,787
仕掛品	209,271	229,028
原材料及び貯蔵品	626,765	713,450
その他	39,932	39,398
貸倒引当金	△8,654	△9,808
流動資産合計	8,960,490	9,109,788
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,030,298	988,682
土地	2,895,299	2,895,299
その他（純額）	348,057	423,040
有形固定資産合計	4,273,655	4,307,023
無形固定資産	460,031	377,669
投資その他の資産		
その他	744,987	699,434
貸倒引当金	△49,662	△47,399
投資その他の資産合計	695,324	652,035
固定資産合計	5,429,011	5,336,727
資産合計	14,389,501	14,446,516
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,204,656	1,173,351
電子記録債務	1,743,982	1,902,458
短期借入金	160,000	130,000
未払法人税等	50,069	45,084
賞与引当金	93,733	21,301
環境対策引当金	40,020	18,135
その他	537,306	511,674
流動負債合計	3,829,768	3,802,005
固定負債		
長期借入金	15,000	-
役員退職慰労引当金	86,719	63,849
株式給付引当金	118,970	125,493
退職給付に係る負債	280,052	279,168
資産除去債務	44,026	44,382
その他	31,827	47,663
固定負債合計	576,596	560,557
負債合計	4,406,365	4,362,563

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,040,000	1,040,000
資本剰余金	740,308	740,308
利益剰余金	8,998,575	9,068,071
自己株式	△999,254	△996,736
株主資本合計	9,779,629	9,851,643
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	190,762	221,618
退職給付に係る調整累計額	12,744	10,690
その他の包括利益累計額合計	203,506	232,309
純資産合計	9,983,136	10,083,952
負債純資産合計	14,389,501	14,446,516

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高		
商品及び製品売上高	7,729,687	8,117,507
工事売上高	455,580	633,111
売上高合計	8,185,267	8,750,618
売上原価		
商品及び製品売上原価	5,586,981	5,889,463
工事売上原価	373,132	496,690
売上原価合計	5,960,113	6,386,153
売上総利益	2,225,154	2,364,465
販売費及び一般管理費	2,092,304	2,145,961
営業利益	132,849	218,503
営業外収益		
受取利息	7	7
受取配当金	10,042	12,145
為替差益	127	196
共同研究収入	9,599	-
受取保険金	4,986	302
その他	8,706	10,544
営業外収益合計	33,469	23,196
営業外費用		
支払利息	1,371	792
事故関連損失	9,122	1,766
営業外費用合計	10,494	2,558
経常利益	155,825	239,141
特別利益		
固定資産売却益	349	649
投資有価証券売却益	-	28,987
特別利益合計	349	29,637
特別損失		
固定資産除却損	1,313	304
リース解約損	-	2,079
特別損失合計	1,313	2,383
税金等調整前四半期純利益	154,862	266,395
法人税、住民税及び事業税	27,318	52,834
法人税等調整額	40,864	49,046
法人税等合計	68,182	101,880
四半期純利益	86,679	164,515
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	86,679	164,515
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△939	30,855
退職給付に係る調整額	△603	△2,053
その他の包括利益合計	△1,542	28,802
四半期包括利益	85,137	193,317
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	85,137	193,317
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

当第3四半期連結累計期間
(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

(税金費用の計算)

連結子会社の税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純損益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しています。